

おはなし会

2025年 平和を考える夏

市内の各施設で7月から8月に実施される平和事業をご紹介します。 ※ いずれも参加無料です。

事業名	平和を語るおはなし会
内容	『あいうえおの き』レオ・レオニ/作 谷川 俊太郎/訳 『そらいろ男爵』ジル・ボム/文 ティエリー・デデュー/絵 中島さおり/訳 『いのりの石』こやま 峰子/文 塚本 やすし/絵
とき	7月 24日 (木)9時45分～
ところ	図書館北分館 1階 ギャラリーのへや
対象	小学生～
講師	ボランティアグループ おはなし☆キララ
問い合わせ	図書館北分館 TEL 770-0519

事業名	平和のおはなし会
内容	『やくそく』那須 正幹さく 武田 美穂え 『6わのカラス』レオ・レオニさく 谷川 俊太郎やく 『いっしょにおいでよ』ホリー・M・マギーがん パスカル・ルメートルえ 『おばあちゃんの白い鳥』マラク・マタールさく
とき	8月 1日 (金)10時30分から11時
ところ	図書館南分館
対象	小学5・6年生
定員	15人程度
講師	ボランティアグループ ベガサス
問い合わせ	図書館南分館 TEL 781-7333

事業名	平和を語るおはなし会
内容	『そらいろ男爵』ジル・ボム/文、ティエリー・デデュー/絵 『字のないはがき』向田 邦子/原作、角田 光代/文、西 加奈子/絵 『やくそく ぼくらはぜったい戦争しない』那須 正幹/さく 武田 美穂/え 『さよならジャンボ』やなせ たかし/作・絵
とき	8月 9日 (土)15時から
ところ	図書館ことば蔵1階 ギャラリーのへや
対象	5才～小学生
定員	先着15人
その他	開始30分前に会場前にて整理券を配布します
問い合わせ	図書館ことば蔵 TEL 783-2775

事業名	平和クラフトくらぶ
内容	平和のチャームづくり
とき	8月 1日 (金)11時から11時30分
その他	申込みはありませんが、同日10時30分からのおはなし会の参加が必須です (クラフトのみの参加はできません)
ところ	図書館みなみ分館
対象	小学5・6年生
定員	先着15人程度

事業名	平和図書 忘れてはいけない物語
内容	戦争と平和に関する本の展示
とき	7月18日(金)～8月30日(土)
ところ	図書館北分館展示コーナー
対象	児童・一般
問い合わせ	図書館北分館 TEL 770-0519

事業名	あの戦争を忘れない～戦後80年～
内容	太平洋戦争やその後の世界の戦争・紛争などについて調べたり 読んだりする本を展示・貸出します。
とき	8月 1日 (金)～8月15日(金)
ところ	図書館ことば蔵2階 児童室
対象	児童
問い合わせ	図書館ことば蔵 TEL 783-2775

事業名	明日へ伝える昭和の戦争～戦後80年を迎えて～
内容	戦争と平和に関する図書、伊丹における戦争体験関連本の展示
とき	8月 1日 (金)～8月17日(日)
ところ	図書館「ことば蔵」3階 酒コーナー前
問い合わせ	図書館ことば蔵 TEL 783-2775

事業名	Peace～ピース～
内容	戦争と平和に関する本の展示・貸出
とき	8月 1日 (金)～8月15日(金)
ところ	伊丹市立図書館西分室
対象	児童・一般
問い合わせ	図書館西分室 TEL 784-8021

事業名	平和を考える夏
内容	戦争と平和に関する本の展示
とき	8月1日 (金)～8月31日(日)
ところ	図書館神津分館
対象	児童・一般
問い合わせ	図書館神津分館 TEL 764-5991

事業名	ラジオ体操と映画蔵 「いわたくんちのおばあちゃん～ぼく、戦争せんけえね～」
内容	広島に原爆が落とされたときに、家族を失い、一人生き残った いわたくんちのおばあちゃんのお話です。 (2009年/20分/日本)
とき	7月30日(水) 9時30分から
ところ	図書館ことば蔵 1階交流フロア
その他	9時30分からのラジオ体操終了後に上映
問い合わせ	図書館ことば蔵 1階交流 貸室担当 TEL 784-8170

事業名	～夏休み☆ニコニコ子ども教室～ 平和映画会
内容	映画「太陽をなくした日」(2002年/20分/日本) 「ヒロシマに一番電車が走った」(1993年/32分/日本) 「おかあさんの木」(1986年/22分/日本)
とき	8月 8日 (金)13時30分～15時30分
ところ	『ふらっと』児童館
対象	小学生・中学生・保護者
定員	50名
申込み	6月17日(火)9時～電話・直接 来館にて
問い合わせ	『ふらっと』児童館 TEL 781-2517

事業名	終戦80年・平和都市宣言35周年 映画上映会『ラーゲリより愛を込めて』
内容	終戦後のシベリア。零下40度の強制収容所(ラーゲリ)で帰国を 信じて過酷な強制労働に耐える夫と、夫の帰国を待つ妻の感動 の実話。 監督:瀬々敬久、主演:二宮和也、北川景子 (2022年/134分/日本)
とき	①8月 6日(水)10時15分開演 ②8月 6日(水)15時開演
ところ	東リいたみホール 大ホール
定員	各回1,000人(先着順)
申込み	事前申込みはありません。 整理券は、おひとり1枚、当日のみ会場にて配布します。 ①9時30分から配布 ②14時15分から配布
問い合わせ	人権教育室 TEL 784-8113

スワンホールでの映画会 いずれも対象は一般、申込等は下記「ご案内」をご覧ください。	
事業名	(映画会)「劇場版 荒野に希望の灯をともす」
内容	2019年、アフガニスタンで水路建設に邁進するなか武装勢力に 銃撃されて死去した中村哲医師の足跡を追ったドキュメンタリー。 (2022年/90分/日本)
とき	①8月2日(土) 10時から11時30分まで ②8月2日(土) 18時30分から20時まで
ところ	スワンホール (C)日本電波ニュース社
定員	各25人(先着順)
事業名	(映画会)「関心領域」
内容	アウシュビッツ収容所の隣で 暮らすその所長と家族の生活 を描いた映画。 (2023年/105分/アメリカ・イギリス・ポーランド)
とき	①8月 3日(日)10時から11時45分まで ②8月 3日(日)13時30分から15時15分まで
ところ	スワンホール
定員	各150人(先着順)
事業名	(映画会)「禁じられた遊び」
内容	戦争で孤児となった5歳の フランス人少女の運命を 描いた映画。 (1952年/87分/フランス)
とき	①8月16日(日)10時から11時30分まで ②8月16日(日)13時30分から15時まで
ところ	スワンホール
定員	各150人(先着順)
スワンホールでの映画会についてのご案内	
申込み	電話、FAX、ホームページ、直接来館、 下の二次元コードから申し込み
その他	一時保育あり。1歳半以上就学前までの幼児対象。 保育料は一人350円。10日前までに要申込み。
問い合わせ	市立中央公民館 (スワンホール内) (窓口受付時間:9時から17時30分まで) (第1・第3月曜日休館 ※祝日と重なる場合は翌日) TEL 784-8000 FAX 784-8002

2025年 平和を考える夏

今年(ことし)は終戦(しゅうせん)80年(ねん)、伊丹市(いたみし)平和都市(へいわたし)宣言(せんげん)35周年(しゅうねん)です。

平和映画

事業名	KITA☆シネマ
内容	北分館所蔵のDVDの上映会(平和向け) 「真珠湾80年 生きて愛して、そして」(2021年／99分／日本)
とき	8月10日(日) 13時30分から
ところ	きららホール 2階 201会議室
定員	40名
問い合わせ	図書館北分館 TEL 770-0519

展示

事業名	戦争と伊丹の人々
内容	召集令状、千人針、防毒マスク など戦争当時の伊丹にまつわる 資料を展示します。
とき	7月19日(土)～8月29日(金)
ところ	市立伊丹ミュージアム
問い合わせ	市立伊丹ミュージアム TEL 772-5959



事業名	第32回伊丹・平和の美術展
内容	伊丹の芸術家の皆さん(伊丹・平和の美術展実行委員会)が 平和への祈りを込めて、絵画や写真、書などの作品を展示し ます。
とき	8月14日(木)～18日(月) 10時～18時まで
ところ	東リ いたみホール 6階中ホール
その他	ギャラリーコンサートを実施
問い合わせ	伊丹市芸術家協会事務局 文化振興課 TEL 784-8043

事業名	中山 博喜写真展「水を招く～千ばつの大地に水路を 通した中村 哲医師と仲間たち～」
内容	中山さんがNGO団体「ベシャワール会」の現地ワーカーとして、 故・中村哲医師とともにパキスタン・アフガニスタンで活動して いた時の様子を伝える写真展。
とき	8月1日(金)～8月17日(日) 9時から21時30分まで ※8月4日(月)は休館日
ところ	スワンホール
講師・協力	NGO団体「ベシャワール会」
問い合わせ	市立中央公民館(スワンホール内) (窓口受付時間:9時から17時30分まで) (第1・第3月曜日休館 ※祝日と重なる場合は翌日) TEL 784-8000 / FAX 784-8002



事業名	平和パネル展 「山下 静夫 シベリア抑留～1450日の記憶と記録～」
内容	シベリア抑留から生還し、後にその 記憶から詳細な記録と絵を残した 山下 静夫氏の抑留画を展示。 抑留の過酷な現実を知り、 その悲惨さを学びます。
とき	7月29日(水)13時～8月3日(日)16時30分
ところ	図書館ことば蔵1階 ギャラリー
問い合わせ	同和・人権・平和課 TEL 784-8148



事業名	終戦80年・平和都市宣言35周年 平和の絵手紙展
内容	皆様から募集した、平和への想いを込めた絵手紙作品を展示 します。(平和パネル展と同時開催)
とき	7月29日(水)13時～8月3日(日)16時30分まで
ところ	図書館ことば蔵1階 ギャラリー
問い合わせ	伊丹市国際・平和交流協会事務局 同和・人権・平和課 TEL 784-8148

講演会

事業名	平和トークイベント 「父から受け継いだシベリア抑留の記憶と記録」
内容	シベリア抑留から生還し、後にその記憶 から詳細な記録と絵を残した故・山下 静夫氏のご子息である山下喜史さんの お話から、シベリア抑留・戦争の悲惨さ を学ぶ。
とき	8月2日(土) 14時開始(13時30分開場)
ところ	図書館ことば蔵地下1階 多目的室1
定員	50人(先着)
講師	山下 喜史さん
申込み	電話、FAX、窓口にて
問い合わせ	同和・人権・平和課 TEL 784-8148



スワンホールでの講演会についてのご案内	
申込み	電話、FAX、ホームページ、直接来館、右の二次元コードから申し込み
その他	オンライン受講あり。希望者は開催 3日前までにホームページから要申込み。 一時保育あり。1歳半以上就学前までの幼児対象。保育料は一人350円。10日前までに要申込み。
問い合わせ	市立中央公民館(スワンホール内)(窓口受付時間:9時から17時30分まで) (第1・第3月曜日休館 ※祝日と重なる場合は翌日) TEL 784-8000 / FAX 784-8001



スワンホールでの講演会 いずれも対象は一般、申込等は下記「ご案内」をご覧ください。	
事業名	(講演会) マンガと戦争 ～戦前から現代までの作品をふりかえる～
内容	戦争マンガはどのように戦争を表現し、 戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えて きたのか。戦前から現代までの作品 をふりかえる。
とき	7月27日(日)13時30分から15時まで
ところ	スワンホール
定員	60人(先着順)
講師	京都精華大学理事長・マンガ学部教授 吉村和真さん
事業名	(講演会) アフガンに命の水を ～中村 哲 医師と共に歩んだ5年間で～
内容	2001年からベシャワール会の現地 ワーカーとして故・中村 哲 医師とと もに働いた写真家・中山さんの現地 での体験談。
とき	8月2日(土)13時30分から15時まで
ところ	スワンホール
定員	150人(先着順)
講師	京都芸術大学 教授 中山 博喜さん
事業名	(講演会) 「今だからこそ『平和学』を知ろう ～戦後80年、逆行する国際社会の中で」
内容	ウクライナやガザでの戦争など、 今の国際社会は多くの危機が重なり 合っています。そんな時代だからこそ 「平和学」に注目し、平和の意味を 考えてみませんか。
とき	8月10日(日)14時から15時30分まで
ところ	スワンホール
定員	60人(先着順)
講師	徳島大学 総合科学部教授 饗場 和彦さん



コンサート

事業名	ギャラリーコンサート
内容	第32回伊丹・平和の美術展の会場でコンサートを実施。 アート作品に囲まれた穏やかな空間で伊丹市芸術家協会 会員による生演奏をお届けします。
とき	① 池田重一さん(ホルン)、石井晴香さん(ピアノ)による 「ホルンのミニコンサート～ホルンの歴史や仕組み～」 ② 小山亜希さん(バイオリン)、大富栄里子さん(ピアノ)による 「きらめく午後のコンサート～Violin & Piano～」
ところ	東リ いたみホール 6階中ホール
問い合わせ	伊丹市芸術家協会事務局 文化振興課 TEL 784-8043



事業名	第21回 平和の鐘カリヨンコンサート
内容	終戦記念日に、平和を願いカリヨン を演奏します。 市立伊丹高等学校の生徒が司会 進行・伊丹平和都市宣言の朗読を し、参加者で黙とうを捧げます。
とき	8月15日(金) 18時から18時45分
ところ	JR伊丹駅西側 カリヨン塔
問い合わせ	同和・人権・平和課 TEL 784-8148



伊丹市平和都市宣言

平和は人が生きるための大本です。戦争はかけがえのない生命を奪い、幸せをふみにじります。
いま、世界は恐ろしい核兵器をなくし、惨たらしい戦争のない社会をつくろうと、ようやく歩みはじめました。が、ここで心をゆるめてはなりません。戦争は人の心の中にひそんでいるのです。
人類が幸せを分かち合える地球環境をつくり、自由と人権を尊び、差別や貧困をなくすことも、すべて平和の問題です。
私たち市民は、平和な社会を築くことを誓い、ここに平和都市を宣言します。

平成2年11月10日

伊丹市